

平成 26 年 2 月 21 日
第 7 回常任委員会決定

式典基本構想



福井しあわせ元気国体

第73回 国民体育大会

織りなそう 力と技と美しさ

「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会準備委員会

目 次

式典基本構想策定にあたって	1
1 大会の概要	2
2 式典の概要	4
3 総合開・閉会式等の概要	5
(1) 総合開会式	5
(2) 総合閉会式	6
(3) 各競技会の表彰式	7
(4) 大会旗・炬火イベント	7
4 開催に向けて	8
5 参考規程等	9

式典基本構想策定にあたって

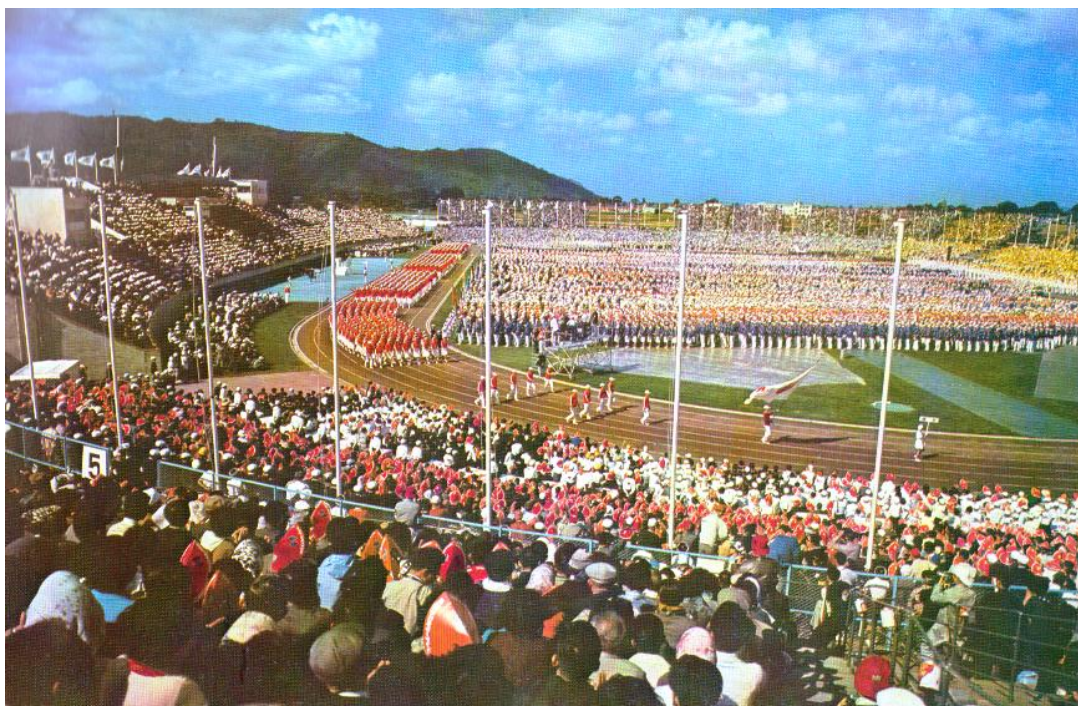
国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を目指し、地方スポーツの振興と地方文化の発展を図ることを目的として、毎年開催される国内最大の国民スポーツの祭典です。

福井県では、前回開催から50年目に当たる平成30年に、第73回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）が開催されることになりました。

二巡目となる平成30年福井国体は、「スポーツの感動を広め、未来へつなげる」を基本目標とし、「選手が躍動し、感動を生む国体」「県民が創り、楽しむ国体」「参加者のつながりを深め、福井の魅力を発信する国体」を目指して取り組んでいます。

中でも、開・閉会式をはじめとする式典は、福井県が目指す国体の姿を形にして、県内外に発信できる絶好の機会であることから、県民総参加のもと、全国からのお客様を温かく迎え、心のこもったおもてなしをするとともに、「ふくいブランド」を全国にアピールする場にしたいと考えています。

そこで、こうした考え方を具体化し、式典全体の共通指針として基本的な方向性等を明らかにするため、この「式典基本構想」を策定します。



昭和43年 福井国体（秋季大会） 開会式 [福井運動公園陸上競技場]

1 大会の概要

● 大会名

第73回国民体育大会

● 愛称

福井しあわせ元気国体

幸福度日本一といわれる福井県で、県民の元気と創意を結集し、しあわせを感じ、元気があふれる国体を創り上げます。県民みんなで全国からの参加者を温もりの心でもてなし、交流を通じて、しあわせと元気を全国に発信します。

● スローガン

織りなそう 力と技と美しさ

選手は持てる力と技と美しさを、福井県が誇る織物のようにタテ糸とヨコ糸に織りなし、競技に全力を尽くします。県民一人ひとり「する」「みる」「支える」のそれぞれの立場で国体に主体的に参画します。これにより相互につながりを深め、みんなで感動を共有できる国体にしよう、という想いを込めています。

● マスコットキャラクター

福井県のダントツブランドである「恐竜」をモチーフに、ジャージ姿でスポーティーさと活発さをイメージしています。

名前の「はぴりゅう」は、幸福度日本一、健康長寿、しあわせ元気を表す「はびねす」と「きょうりゅう」をシンプルに組み合わせたものです。



はぴりゅう

● 開催時期

平成30年（2018年）9月中旬～10月中旬の11日間以内
＜平成27年度に決定する予定＞

● 実施競技

- ① 正式競技（37競技）
 - ② 特別競技（1競技）
 - ③ 公開競技（4競技）
 - ④ デモンストラレーションスポーツ
- 県内全17市町において開催されます。

2 式典の概要

式典は、総合開・閉会式、各競技会の表彰式、大会旗・炬火イベントで構成します。

国民体育大会開催基準要項ならびに第73回国民体育大会開催基本構想および福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会式典基本方針に定められた内容を踏まえ、「織りなそう 力と技と美しさ」のスローガンのもと、「福井しあわせ元気国体」にふさわしい式典を目指します。

<式典の基本的な考え方>

① 幅広い世代の県民の積極的な参加のもと、みんなで盛り上げ、喜びと感動を共有できる式典

- ・子どもからお年寄りまで県民一人ひとりが、培ってきた文化・芸術・スポーツの力と技と美しさを十分に発揮できる式典を目指します。
- ・県民みんなが力を合わせ、心を合わせて創り上げ、喜びと感動を分かちあえる式典を目指します。

② 全国からのお客様を温かく迎え、心のこもったおもてなしをする式典

- ・県民一人ひとりがおもてなしの心をもって参加し、全国からのお客様に県民の温もりが伝わる式典を目指します。
- ・参加する人々が互いにふれあい、交流の輪を広め、絆を育むきっかけとなる式典を目指します。

③ 県民がふるさとの魅力を再発見し、豊かな自然や文化、食、健康長寿などの「ふくいブランド」を全国にアピールする式典

- ・福井の良さ、素晴らしさを再発見し、ふるさと福井に自信と誇りの持てる式典を目指します。
- ・福井の魅力をふんだんに取り入れ、全国に発信する式典を目指します。

3 総合開・閉会式等の概要

(1) 総合開会式

① 開催会場 『福井県営陸上競技場』

② 基本的な考え方

- ・ 県民の元気を結集し、しあわせを実感できる式典にします。
- ・ 参加する全ての人々が互いにふれあい交流する内容とし、フィールドとスタンドが一体となって喜びや感動を共有できる式典にします。
- ・ 歴史・文化、自然、健康長寿など、福井のさまざまな魅力を全国に発信します。
- ・ 次世代を担う子どもたちが文化・芸術・スポーツに親しむきっかけにします。

③ 構成

- ・ 総合開会式は、オープニングプログラム、式典前演技、式典、エンディングプログラムで構成します。

④ 展開イメージ



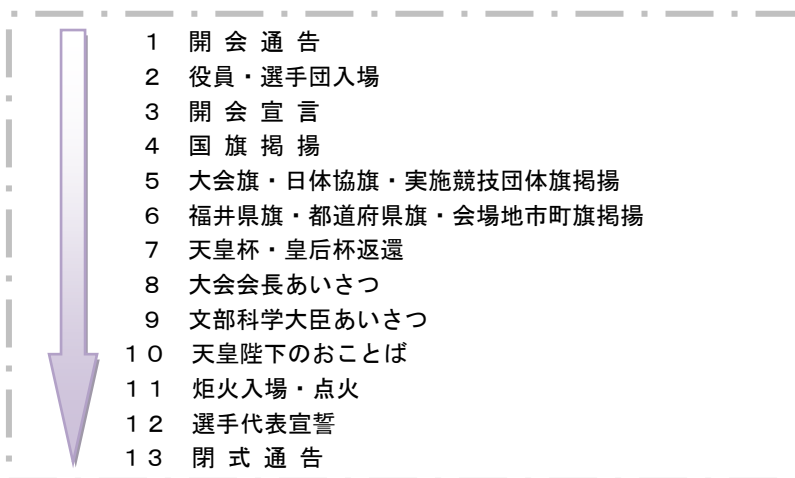
※式典前演技

テーマに沿って開催県の魅力を最大限に表現する集団演技

※オープニングプログラム、エンディングプログラム

県内で活動する団体から公募したパフォーマンス等で構成するプログラム

⑤ 総合開会式における式典の流れ（次第）



※次第については、公益財団法人日本体育協会と協議を行って、正式に決定します。

(2) 総合閉会式

① 開催会場 『福井県営陸上競技場』

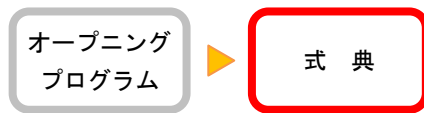
② 基本的な考え方

- ・選手の健闘をたたえ、大会を支えた全ての人への感謝を表現します。
- ・大会成功に向けた取り組みを振り返り、その喜びと感動を参加者全員で共有し、しあわせと元気を実感できる式典にします。
- ・大会を通じて生まれた交流の輪がさらに広がる内容にします。
- ・第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）や第74回国民体育大会につなげる内容にします。

③ 構成

- ・総合閉会式は、オープニングプログラムと式典で構成します。

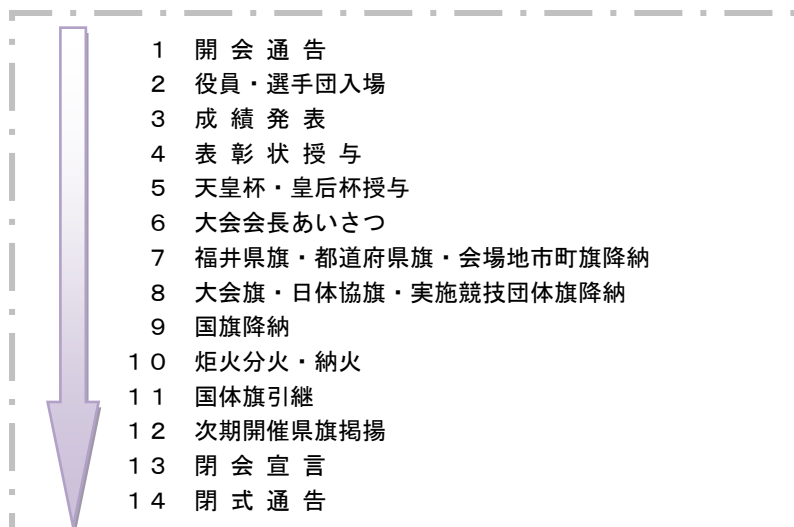
④ 展開イメージ



※オープニングプログラム

県内で活動する団体から公募したパフォーマンス等で構成するプログラム

⑤ 総合閉会式における式典の流れ（次第）



※次第については、公益財団法人日本体育協会と協議を行って、正式に決定します。

(3) 各競技会の表彰式

① 基本的な考え方

- ・表彰式は、各会場地市町が主体となって実施し、実施競技団体がこれに協力することとします。
- ・複数の市町が共同で開催する競技の表彰式を行う場合は、関係市町および競技団体と協議のうえ実施することとします。
- ・できるだけ簡素なものとしながらも、各会場地市町の特徴を生かせるように努めることとします。

～ 参考：国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）～

7 本則第19項第5号（各競技会表彰式の要領）

各競技の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次の通りとする。

- ・成績発表
- ・表彰状授与
- ・大会会長トロフィー授与
- ・競技会会長閉会のあいさつ
- ・会場地代表歓送のことば
- ・国旗降納
- ・大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

(4) 大会旗・炬火イベント

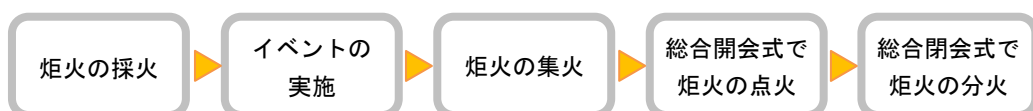
① 基本的な考え方

- ・大会旗・炬火イベントの準備を通じて、国体開催気運を高めるとともに、地域の連帯感や郷土意識を高めます。
- ・県内各地域の歴史や伝統・文化など、福井の魅力を県民が再発見し、自信と誇りを持って地域の魅力を発信します。
- ・幅広い世代の県民が参加できる内容にします。

② 実施方法等

- ・地域の歴史や伝統・文化にちなんだ採火地および採火方法等を検討します。
- ・簡素な中でも、地域の特色を生かしたイベント形式を検討します。

③ 展開イメージ



4 開催に向けて

～ 今後のスケジュール ～

	検 討 内 容	平成26～27年度 (開催 4・3 年前)	平成28年度 (開催 2 年前)	平成29年度 (開催 1 年前)	平成30年度 (開催年)
全体計画	<ul style="list-style-type: none"> ・式典基本計画 ・式典実施計画 ・式典実施要項 	式典基本計画 策定	式典実施計画 策定	式典実施要項 策定	総合練習会・総合リハーサル実施 福井しあわせ元気国体 本大会開催
式典イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムに関すること ・エンディングプログラムに関すること ・炬火関連演出に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○オープニングプログラム ・基本的な考え方 ・構成 ○エンディングプログラム ・基本的な考え方 ○炬火イベント ・基本方針 	<ul style="list-style-type: none"> ○オープニングプログラム ・時間配分・内容 ○エンディングプログラム ・構成案・時間・内容 ○炬火入場・点火の演出 	<ul style="list-style-type: none"> ○オープニングプログラム ・演目 ・出演団体・人数 ○エンディングプログラム ・演出 ・出演者 ○炬火イベント ・実施方法 ○炬火分火・納火の演出 	
式典音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・使用楽曲選定に関すること ・音楽隊編成に関すること ・指導・練習計画に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典音楽 ・基本的な考え方 ・使用曲の構想 ・音楽隊編成の構想 ・音楽隊編成基準 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典音楽 ・使用曲・時間配分 ・使用曲演奏形態 ・音楽隊出演者および人数 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典音楽 ・使用曲名 ・作編曲者名 ・指揮者選定 ・音楽隊出演団体名 	
式典演技	<ul style="list-style-type: none"> ・演技振付に関すること ・演技伴奏曲に関すること ・演技出演者・出演団体に関すること ・指導・練習計画に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典演技 ・基本的な考え方 ・活用素材 ・展開 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典演技 ・演技構成シーン ・出演団体構想 ・演技内容 ・出演者人数 	<ul style="list-style-type: none"> ○式典演技 ・出演者・人数 ・演技内容 ・演出方法 ・演技用具・手具 ・演技服飾デザイン 	

5 参考規程等

福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会 式典基本方針

(平成26年2月21日 第7回常任委員会決定)

第73回国民体育大会および第18回全国障害者スポーツ大会(以下「両大会」という。)の式典は、国民体育大会開催基準要項および第73回国民体育大会開催基本方針ならびに全国障害者スポーツ大会開催基準要綱および第18回全国障害者スポーツ大会開催基本方針を踏まえ、国内最大のスポーツの祭典および障害者スポーツの全国的な祭典にふさわしい式典とする。

1 基本理念

- (1) 幅広い世代の県民の積極的な参加のもと、みんなで盛り上げ喜びと感動を共有できる式典とする。
- (2) 全国からのお客様を温かく迎え、心のこもったおもてなしをする式典とする。
- (3) 県民がふるさとの魅力を再発見し、豊かな自然や文化、食、健康長寿などの「ふくいブランド」を全国にアピールする式典とする。

2 式典の構成

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、大会旗・炬火イベントで構成する。

(1) 両大会の開・閉会式

開・閉会式は国民体育大会開催基準要項第19項および全国障害者スポーツ大会開催基準要綱第15項に規定する式典、選手入退場および集団演技で構成する。

(2) 表彰式

各競技会の表彰式は、会場地市町の特性を活かして実施する。

(3) 大会旗・炬火イベント

大会旗・炬火イベントは、従来の形にとらわれず創意工夫を凝らし、地域の連帯感を高め、互いのつながりを深めるものとする。

3 式典の企画・運営

(1) 両大会の開・閉会式

開・閉会式は、「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会準備(実行)委員会が企画し、「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実施本部(仮称)が運営にあたる。

(2) 表彰式

各競技会の表彰式は、「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会準備(実行)委員会が定める要項に基づき、会場地市町準備(実行)委員会が関係競技団体と協議のうえ、企画・運営にあたる。

(3) 大会旗・炬火イベント

大会旗・炬火イベントは、別に定める要項に基づくものとする。

第73回国民体育大会開催基本構想（抜粋）

（平成24年7月12日 第5回常任委員会決定）

第2章 福井国体の基本目標と福井県が目指す国体

1 福井国体の基本目標

「スポーツの感動を広め、未来へつなげる」

国体は国内最高のスポーツの祭典です。選手がどんな時にもあきらめず、最後まで持てる力の全てを発揮することで得られる感動、大会をさまざまな形で支え、成功に導くことで得られる感動、スポーツを通じてふれあい、絆を深めることで得られる感動を参加者全員で共有し、この感動を福井県の次世代を担う子どもたちの明るい未来につなげる大会とするため、「スポーツの感動を広め、未来へつなげる」を基本目標とします。

2 福井県が目指す国体

上記の基本目標のほか、福井国体の開催意義、国体改革の流れ等を踏まえ、二巡目となる平成30年福井国体は次のような国体を目指します。

①「選手が躍動し、感動を生む国体」

国体は国内最高の競技会です。福井国体は、各都道府県を代表する選手のモチベーションを上げ、持てる力を存分に発揮できる大会を目指します。

また、国体は感動の宝庫です。選手の活躍はもちろん、参加者同士がふれあうことでも感動が生まれます。この感動を、選手と観覧者が一体となり共有できる大会を目指します。

②「県民が創り、楽しむ国体」

国体を支えるのは県民一人ひとりの知恵と力です。さらに国体を楽しむことで一人ひとりの力が何倍にもなります。福井国体は、「する」「みる」「支える」のそれぞれの立場から県民が国体を創り上げ、楽しめる本県らしい大会を目指します。そして、80万県民による心のこもった、手づくり感あふれる大会を目指します。

③「参加者のつながりを深め、福井の魅力を発信する国体」

国体は、選手・監督をはじめ、大会関係者、一般観覧者など全国各地から多くの方が来県する一大イベントでもあります。競技会や民泊、おもてなし等を通じて、参加者がふれあい、つながりを深め、福井の魅力を全国に発信する大会を目指します。

第3章 福井国体の舞台づくり ～開催に向けた取組み～

3 ふるさと福井の魅力再発見・発信

(2) 福井の魅力再発見と発信

③ 福井ならではの総合開・閉会式の演出

総合開・閉会式では、福井の歴史・文化、伝統、習慣などをモチーフにした福井県ならではの演出を行い、福井文化を全国に発信します。

国民体育大会開催基準要項(第70回大会以降用)(抜粋)

(平成23年12月15日 公益財団法人日本体育協会)

19 大会の式典

【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開会式及び総合閉会式として、開催県が選定した競技会場で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日体協と協議して定める。

総合開会式	開会宣言 国旗掲揚 大会旗・日体協旗・実施競技団体旗掲揚 開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚 天皇杯・皇后杯返還 大会会長あいさつ 文部科学大臣あいさつ 天皇陛下お言葉 炬火点火 選手代表宣誓
総合閉会式	成績発表 表彰状授与 天皇杯・皇后杯授与 大会会長あいさつ 開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納 大会旗・日体協旗・実施競技団体旗降納 国旗降納 炬火納火 国体旗引継 次期開催県旗掲揚 閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- (5) 競技会終了後の表彰式は細則第7項により実施することができる。

【冬季大会】

冬季大会の各競技会においては、開始式並びに表彰式を実施するものとする。ただし、その場合はできるだけ簡素なものとし、内容については、開催県実行委員会において企画の上、日体協と協議して定める。

20 国体旗引継ぎ及び保管

- (1) 国体旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。

21 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。